

岩手県立盛岡北高等学校

総合的な探究の時間

(カシオペアタイム)

復興教育 実施要項

教務課 経営企画担当

- 1 目的 実践事例を参考に「復興」について学び、生徒自らの在り方生き方を考える。
- 2 期日 復興教育① 5月12日(木)
7時間目 15:20~16:10
復興教育② 5月19日(木)
7時間目 15:20~16:10
- 3 場所 本校第一体育館および各HR
- 4 対象 全校生徒
- 5 復興教育①について

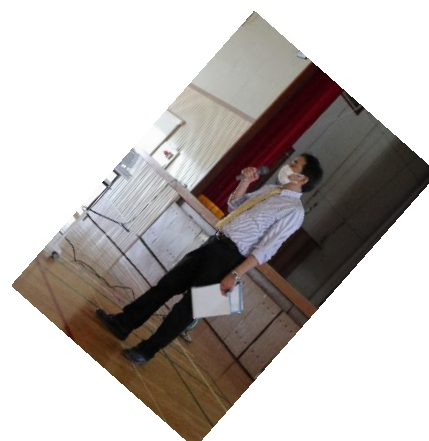
復興教育① 5月12日(木) 主旨

NPOで被災地支援に携わってきた保科光亨教諭の講演(第一体育館)

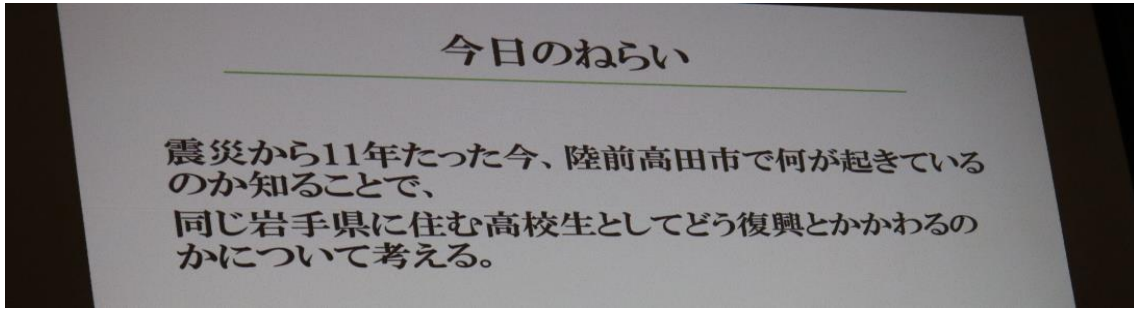
タイトル「被災地での活動を通して学んだこと」 講師 保科光亨教諭

この講演に基づき、生徒は「質問作り」をする。

5月11日(木)7時限目
保科 光亨



マインドセット



熱心に耳を傾け、10個以上の質問を考える生徒たち。



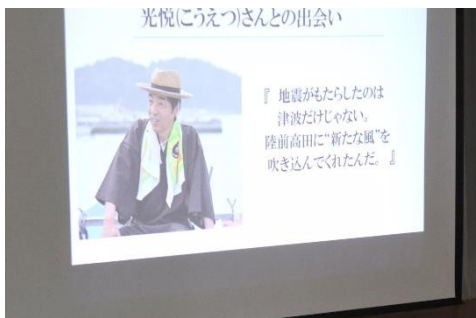
保科光亨：本校教諭

神奈川県川崎市出身 陸前高田市 NPO「SET」に所属。大学3年次から被災地での「ひとづくり・まちづくり」に携わる。令和4年度岩手県高等学校教員として採用。盛岡北高等学校で英語教諭として教壇に立つかわら、休日等を利用して被災地支援活動をしている。

「ボランティア活動は、自分に対する最高の投資だ。」

「目の前にいる人々を明るくすることが私に出来る復興支援だ。」

実際の活動に裏打ちされた、一つ一つの言葉が、生徒に考えるきっかけを与えた。



特に、保科先生が影響を受けた地元の人の言葉を紹介した。

最後に生徒に問いかけて、今回の総合探究の時間、復興教育は終わった。

生徒は全員、リフレクション・シートを作って提出した。

